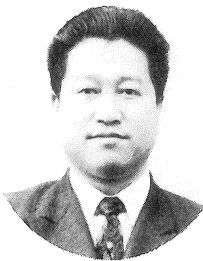


隔月発行 河辺村公民館 編集委員会 (089339) 2311 佐川印刷 KK 吉田町北小路 2-0600

昭和五十七年を迎えて

村長 稲田 三温



皆さん明けましておめでとうございます。輝かしい五十七年の新春を迎え、心からお喜びを申し上げます。年頭に当り所感の一端を申し上げます。ましてご協力をお願い致します。今年には待望の役場庁舎が新築落成致します。総工費二億三千万円、余りの投資をもって現在、河辺村上共同企業体の請負によって、計画通り順調に工事は進んでお



ひと足早く成人式を祝う

晴れやかに33名が出席!!

恒例の「成人式」が正月三日、午前十時から集落センターで挙行され、三十三名(対象五十五名の新成人者)が出席しました。式典では、成人することの宣言が声高らかに聞こえ、アルパムと梅苗が記念に贈られた後、村長式辞や来賓の方から激励のこたげがあり、続いて成人者を代表し幸田順市君が謝辞をのべて式典を終了。記念行事としては成人者の意識調査、記念撮影、懇談会がおこなわれました。

河辺村人口動態

Table with population statistics for 1977 (S57), 1976 (S55), and 1975 (S50). Columns include household count and population count for males and females.

はたちの若者は今

—新成人者の意識調査から—

昭和五十七年の成人式は、三十七年生れの該当者五十五名の内、三十三名(男十八、女十五)が出席し、その際、新成人者の意識調査を実施してみました。今回二種類の調査がおこなわれ、まず全員対象の意識調査は三十三名(回収率一〇〇%)の回答があり、また「ふるさと意識調査」は村外居住者のみを対象に三十二名(回収率一〇〇%)の回答がありました。

こゝ社会経済の安定、国土の保全これが農業の使命でありこれを認識させる「意識の革命」を呼びかけたいのであります。皆様と共に少しでも住みよい村造りの為、精一杯の努力を致したいと思っております。どうぞご協力をお願い申し上げます。最後に皆様のご健康を心から祈念申し上げまして新年のご挨拶と致します。

- 調査結果は次のとおりです。現在の居住地は (イ) 村内 三〇% (ロ) 郡内及び大洲市 六% (ハ) 県内 四九% (ニ) 県外 四二% (イ) 建設業 二二% (ロ) 公務員 六% (ハ) サービス業 一五% (ニ) 事務員 一五% (ロ) 製造業 一五% (ハ) その他(学生) 三七% (イ) 現在、一番の相談相手はだれですか。 (イ) 両親 一八% (ロ) 兄弟 二二% (ハ) 友人 六四% (ニ) 先生 〇% (ロ) その他 六%

「謹賀新年」 まだ誰も経験した事のない新しい年を迎えた。年の始めの挨拶として交す言葉は「おめでとうございませう」と異口同音だが、果たして万人の上記にめでたい年が巡ってくるのであろうか。

ふるさとに望む



先日テレビで「人間がだんだんけだもの」に近寄っていくと放送していた。人間社会から脱出したい気持ちもわからないではないが、しかし、ここで人間が、非常に関心をもっている。 (1) 金を使わない選挙をして欲しい (2) 道路の改良をして欲しい (3) 観光面を考えて欲しい (4) 医療問題を優先に考えたい (5) 若者が出ていく理由を解明し、若者の住める村にしたい (6) 文化水準を上げる努力が欲しい (7) 老人福祉を考え老人が生活しやすい村にしたい

- 戦後三十六年たった今日、小さな島国が経済大国と呼ばれるまでに事実復興と発展した。物の面では確かに豊かになったけれども、そのかわり非常に大きなものを失っている。それは心である。心の貧困と云うことが、社会の随処に影を投げかけている。毎日飛び込んでくるニュースの中には、最も尊敬し愛するべきはずの、そして大恩ある親を何と考えているのか「自分の親を殺して何がわるい」とつぶやき、親愛なる我が子を邪魔だ (イ) 非常に関心をもっている 九% (ロ) 多少関心をもっている 三三% (ハ) あまり関心がない 三七% (ニ) ほとんど関心がない 二二% (イ) 職場や学校でのようなサークル活動に加入していますか。 (イ) 文化的サークル 二〇% (ロ) スポーツのサークル 二八% (ハ) ボランティア活動 八% (ニ) その他 一〇% (イ) 加入していない 三四% (ロ) 親を扶養することにどうお考えですか。 (イ) 長男がみればよい 九% (ロ) 子供の中の誰かがみればよい 二二% (ハ) 子供みんながみればよい 一六% (ニ) 親は自身自身の財産や公的年金で生活すべきだ 三%

- 「ふるさと意識調査」 (イ) 電話や手紙を月平均どれくらい送りますか。 (イ) 同郷者がよい 三% (ロ) 交際範囲を広くして、むしろ知らない人にアタックしたい 二二% (ハ) 月平均して 一六% (ニ) 一回以上 三% (ロ) 四回以上 一六% (イ) 別にか考えない 八五% (ロ) 将来、河辺で生活したいという希望がありますか。 (イ) ある 一六% (ロ) ない 八四%

やねばし

「新年おめでとうございませう」と通り一べんのごあいさつを互いに交わす。「正月は見るとの聞くこと皆愉快」という人ばかりでもありません。どんな年か一年がすんでみればわからぬ先に、まず「おめでとう」のごあいさつだ。してみると来る年の予祝、お互いに新年を祝福し合う言葉であることがわかる。

「新年おめでとうございませう」といわれる「有難うございませう」と受け返すのだが、お正月には同じ言葉で不思議に感じないことが特徴だ。お互いが新年への明るい希望、よい年にしたいという願望をもち、お互いに夢が去来し、そしておめでたい年への努力を誓いたいような意欲を燃やしているから、すべて心が前向きに展開する。 (イ) 人間の意欲を果しなく振るりをみせて世界宇宙へと、有号相通し虚実補冠の現代人、人のお世話にやなつとらんと決め込んでいる人は九十九%以上、とある週刊誌をよんで驚いたことがある。 (イ) 人類の分業世界の分業の上に築いた今世紀の文明なのである。衣食住の身の回りから、己れの智慧心境までも、世界の過去現在人の影響をうけて現在の吾がある。この吾あることをみつめながら人間の宿命、世界の共存共栄を進めなければならぬ。 (イ) 日本経済は世界に資源を求め、世界に販路を持つてこそ今日あるのだ。世界が万一の事態となれば日本経済、日本の繁栄は根底よりヒックリ返るは必然、堪え難い生活が強いられるのだ。世界恒久平和は人類の最大願望である。「新年おめでとう」という日本人は、今や世界平和を予祝し、誓い合う新年に一人一人がしたいものである。(N)



冬山を歩いて目を引く植物に、ヤブコウジがある。冬から春にかけて真紅の果実をつけ、葉の緑と調和して美しい。ヤブコウジは、山地の木陰に普通の

河辺の植物シリーズ (6) 「ヤブコウジ」

常緑の小低木で、盆栽や庭の地被に利用される。
古名をヤマチバナと言ひ、家持の歌に「この雪の消遣る時にいざ行かな山橋の果の光るも見む」と言うのがある。
郷土の植物研究家八木繁一氏は、果実のよく似た植物を、次のようにランクしている。即ち、マンリヨウ(万両)センリヨウ(千両)カラチバナ(百両)ヤブコウジ(十両)ツルコウジ(一両)と言ふのである。
漢法では、根を紫金牛(しんぎゅう)とよび、ラパンを含むので、解毒利尿薬に用いる。(東)



体育館に 歓声こだまして

卓球) 大会を同時に開く
バドミントン)

去る十二月六日、午前九時三十分から河辺中学校体育館で、卓球・バドミントン大会が行われました。今年度の体育行事最後の分館対抗の試合とあつて、各分館とも気合の入った熱戦が繰り広げられました。試合は冷たい体育館を吹飛ばすかのように、各分館とも今年も優勝、今年こそは優勝だとの熱戦ぶり、各分館より大勢の応援者が詰めかけ盛んに声援を送っていました。成績は次のとおりです。

はあひのせ?

河辺中 岡田サナエ

初日の出でも風まよふ 今日一月一日。
初日の出か、キレた。
あしたの頭じゃ、どうもスライマン。
どう思った。どうもスライマン。

昭和56年度分館対抗競技の成績表

種目	順位	分館名	得点
ソフトボール	1	本松分館	4
	2	植北分館	3
	3	植北分館	2
	4	大植分館	1
男子バレー	1	大植分館	4
	2	大植分館	3
	3	大植分館	2
	4	大植分館	1
女子バレー	1	大植分館	4
	2	大植分館	3
	3	大植分館	2
	4	大植分館	1
村民運動会	1	本松分館	4
	2	本松分館	3
	3	本松分館	2
	4	本松分館	1
男子卓球	1	大植分館	4
	2	大植分館	3
	3	大植分館	2
	4	大植分館	1
女子卓球	1	大植分館	4
	2	大植分館	3
	3	大植分館	2
	4	大植分館	1
男子バド	1	大植分館	4
	2	大植分館	3
	3	大植分館	2
	4	大植分館	1
女子バド	1	大植分館	4
	2	大植分館	3
	3	大植分館	2
	4	大植分館	1
総合	1	大植分館	24
	2	大植分館	21
	3	大植分館	20
	4	大植分館	15

卓球

男子 優勝 坂本分館 準優勝 北半分館 敢闘賞 植松分館 努力賞 大五分館
女子 優勝 北半分館 準優勝 坂本分館 敢闘賞 植松分館 努力賞 大五分館

バドミントン

優勝 植松分館 準優勝 大五分館 敢闘賞 坂本分館 努力賞 大五分館



まごころ銀行からお礼

昭和五十六年三月(同年十二月末まで)に村社会福祉協議会「まごころ銀行」に「香典返しにかえて」と次の方々から多額のご寄附をいただきました。
ご芳志に対しあつくお礼を申し上げます。
上野春信殿・佐伯 保殿
和氣唯勝殿・佐伯律子殿
智葉佳明殿

河辺の“ゆねり”

えひめの文化百選に選定
地域住民に密着した生活文化として「えひめの文化百選」が県から発表され、河辺から「ゆねり」が選ばれました。
肱川上流地域の特産品「柚子」の皮を利用したゆねり」は、昔は醬油だけで炊いておかずにし、半切の皮の内に味噌を入れて焼いて食べたともいい、古くからの伝承料理である。
柚子の原産は中国で豊臣の朝鮮

愛の献血

去る十二月八日、集落センター前に日赤血液センターの移動採血車が来た際に、多くの方々より愛の献血をいただきました。おかげさまで九十五本の採血ができ、皆さんの血液が救急患者に役立ち数多くの人々を助けていることでしょうか。
自分のことで精いっぱい、他人に血をあげることなどできないと言った人が、いつ血液が必要になるかわかりません。
元気な時に血液銀行に貯蓄しておきたいものです。
なお、献血事業に対して関係機関からご支援いただきありがとうございます。
(河辺村献血推進協議会)

同和教育シリーズ(8)

学習して親が変わる
家庭で同和教育をすすめるためには「家庭づくり」に努力する一方、子どもたちが、どんな勉強をしているかよく知らないと遊んだら、ろくなことないよ。」といった。
また、部落問題を正しく認識して偏見や差別心を取り除く努力が必要だ。
そのために、親も学習に参加し子どもの質問にも正しく答えられる親になってほしい。
部落は、いつ、だれが、何のためにつくったか。
差別は、現在、どのような形でわたしたちの生活の中に生きているか。
部落差別を解消するために、国や県、市町村、そしてわたしたちは、どうすればよいか。
次は偏見と差別心をもった親におかあさんはあんなにいった

短歌

犬吠える網罟み切つて駆け出すや
我がが年だと誇らしき声 田辺 照代
亡き父母をしのぶ心のしきりなり
五十回忌を無事に終りて 古梅 貞道
墨の香の床しきまに筆とりて
賀状書きをりよき年ねがいて 中本 文江
八十路こえ空を見上げてゆく雲に
念を載せて神に捧げん 和氣弥三男
週三度食事つくりいしに正月を
何如に過ぎませ老妻思ほゆ 上林ヨシ子
引揚げて帰りし子等が久々に
門松立てて来る年をまつ 清水 菊江
八十路こえ神のみ恵ありがたく
吾が日の本は光り赫く 和氣 文江
めぐり逢いし図書なり「万葉の花」ぐるま
愛しみて吾が今日より曳かむ 戸田 薫明

新年おめでとう

皆さまにとって飛躍の年になりますよう折念いたしますと共に、親しまれる館報づくりをめざしたいと思ひます。
本年もどうぞよろしく、
館報編集委員
名本 勅滋・角藤政千代
佐川 敬・新 滋子
公民館職員一同

短

けと、みかちゃんは悪いことしてない。なぜ、あんなにいうんだらう。すくきかえそうと思つたけれど、はつきり答えてくれそうになかった。
ほくは、みかちゃんだったら、どうするだらう。きつとへんに思うだらう。そしていやな気はしてはらが立つたらう。「なぜ遊んだらいいんですか。」といいに行くだらう。
ほくは、おかあさんのことばが心にひっかかって、みかちゃんそこへ行きたかったがいかんかった。
ほくは、なんだか弱虫になつたみたいだった。

消息

自5756・111・1011
(出生)おめでとうございます
国木 父洋 国井 悟
上大成 友吉 田中清治
寺 藪 信幸 梅木沙弥香
(結婚)末がくお幸せに
山本 修 (用の山)
篠原まり子 (中大成)
(死亡)お悔み申しあげます
神納 山崎ナカヨ (八一才)
三久保 松本美恵子 (五四才)
川上 新 征治 (一八才)
大中山 梅木ツルエ (七六才)
用の山 山本定吉 (九〇才)